

# 愛労連女性協ニュース

NO.2 10月17日 名古屋市熱田区沢下町9-7 愛労連内

## 全労連女性部第23回総会 -人間らしくはたらくルールを

全労連女性部23回定期大会が9月8～9日に東京で開かれました。柴田真佐子部長は「99%のための社会への転換、ジェンダー平等やディーセントワーク（人間らしい働きがいのある仕事）実現のために運動をすすめよう」と呼びかけました。

運動方針は重点課題として、①憲法を守り生かして平和、民主主義をまもる。②女性も男性も仕事と生活を両立させ人間らしく働くルールを確立する。③改悪教育基本法の具体化、公的保育制度の解体を許さず、子どもの成長を保障する。④女性組織の確立、強化、すべての女性との対話と共同をすすめる。等を提起されました。

討論では、愛労連女性協事務局長の寺井さんが「女性協の総会で女性部(協)のあり方をグループ討議し、じっくり話し合えて大きな収穫があった」と発言しました。

千葉の代議員から「全農協労連でも11月に女性部を旗揚げする」との発言に大きな拍手が occurred。働き続ける展望が持てないという厳しい状況の中でも全国各地で悪政を許さない取り組みが34発言も報告され大変励まされる思いでした。

今大会で長くつとめられていた柴田真佐子部長に

### 【全労連女性部新役員】

|      |            |
|------|------------|
| 部長   | 小畑雅子(全教)   |
| 副部長  | 角田季代子(建交労) |
| 副部長  | 煙崎久美子(医労連) |
| 副部長  | 橋本恵美子(国公)  |
| 副部長  | 水谷 文(自治労連) |
| 事務局長 | 大西玲子(全労連)  |
| 常任委員 | 小澤晴美(全印総連) |
| 常任委員 | 久保桂子(東京)   |
| 常任委員 | 佐藤和美(大阪)   |
| 常任委員 | 菅原淳子(通信労組) |
| 常任委員 | 筒井典子(高知)   |
| 常任委員 | 船張真喜(愛知)   |
| 常任委員 | 松田すい子(宮城)  |
| 常任委員 | 森 智重美(京都)  |

代わり、新しく小畑雅子さん(全教)が選出されました。また、引き続き私(船張)が常任委員に選出されました。来年の「はたらく女性の中央集会」は愛知で開催されます。大会成功に向け、そして女性部運動に微力ではありますがみなさまのお役に立てたらと思っています。

副議長 船張真喜



## 何が正しいのか考え主体性を発揮しよう

台風直撃の中  
第58回愛知母親大会に1200人

9月30日(日)、愛知母親大会が稲沢市内でおこなわれ、台風直撃の中、午前の分科会と午後の全体会あわせて1200人が集まりました。

第5分科会「どうみる、どうする、税と社会保障の一体改革」は、社保協顧問の加藤瑠美子さんと北民商の松原裕子さんをパネラーにシンポジウムを開催。「税金や介護保険料はどんどんあげられているが、介護サービスは切り捨てられている」「中小業者は、消費税増税で潰れてしまうだろう」などリアルな現状が出されました。

さらに参加者からの実態報告で生活の困難さが共通の思いとなり、「この流れを食い止めるために、国民の声やこれまで改悪を跳ね返してきた活動をいかし、つながりをつくって声をあげよう」と大会決議案を補足して閉会しました。

午後の全体会では、安齋育郎さんの講演「どうする日本の原発政策」に聞き入り、「政治・経済界やマスコミの宣伝にだまされてきた。主権者として、主体性をしっかり発揮していかなければ！何が正しいのか考え行動しなければ…と切実に感じた」など感想が寄せられました。

# 9月28日 ～29日 愛労連女性協一泊幹事会



9月28日～29日に毎年恒例の女性協一泊幹事会を新体制役員11名が参加し、「ウィルあいち」で行いました。

## 原発がなぜ日本に導入されたのか… 歴史をひもとき、未来を考える

冒頭にミニ学習会を開催。前半は、全労連が作成したDVD「未来への決断～ノーモア原発」3部構成の第2部「作られた安全神話」を視聴。なぜ原発が日本に導入されたのかを学びました。原爆を体験した日本人にあった「原子力への抵抗感」をなくすために多額の広告料がマスコミに投入され、安全神話を垂れ流してきた事実や、「原子力の平和利用」というまやかしの言葉に怒りを覚えます。はじめに(設置)場所ありきで、活断層を故意に過小評価していることも見逃せません。「人口流出と財政悪化に苦しむ、弱い立場の地方にリスクを負わせる政治」も許せない、という思いも語り合いました。子どもたちに安全な未来を保障したいものです。DVDは3部構成になっているので、利用しやすく、「これから、職場や組合での学習会に利用していきたいね」という声も出ました。学習の後半は、「学習の友」8月号を使って「最低賃金」について学習をしました。「最低生計費をまかなえる賃金は保障しないと!」「全国一律1000円を実現しよう」「劣悪な労働条件を変えたい」等の思いを強くしました。

学習後は、今年度の活動内容を以下の通り話しあいました。

- ①女性協ニュースを全員が分担し、年3～4回発行。
- ②憲法宣伝等を女性協総会、9条の会、春闘期の活動時にあわせて行う。
- ③学習の友やリーフ、署名を活用し、学習会を行う。パワハラ学習会も予定。
- ④新春のつどいは、2013年1月14日(祝)に開催。靴に関する講演を予定。
- ⑤女性協9条の会、愛知母親大会、3・8国際女性デー、国際交流女性平和のつどい(2013.8.11開催予定)等にとりくむ。

### 【今後の日程】

◇第44回はたらく女性の愛知県集会

日時：11月18日(日)13:30から

会場：労働会館東館ホール

◇第57回はたらく女性の中央集会

日時：11月10日(土)～11日(日)

会場：京都テルサホールほか

2012年度新役員  
※大会時にお名前が決まっていなかった自治労連選出の幹事が藤本絵都さんに決まりました。1年間よろしくお祈りします。

## 愛労連女性協9条の会第6回総会

日時：2012年12月1日(土)13時半から

会場：労働会館東館2階ホール

記念講演：神(じん)直子さん

NPO:ブリッジフォーピース (BFP)代表

BFPとは…ブリッジフォーピース。戦争体験者のメッセージ記録とワークショップを通して過去と向き合う。未来に向けて、いま私たちができるのはアジアと日本、若者と戦争を知る世代をつなぎ懸け橋を築いていくこと。